

ぎょうだの会社を クローズアップ!!

有限会社サカタ

多くの方の生活を快適に



会社プロフィール

代表取締役 坂田 幸彦

【事業内容】眼鏡、コンタクトレンズ、補聴器の販売。

【所在地】行田 19-8

現在、2人に1人以上の方が所有しているといわれる眼鏡。毎日掛けている人にとって、眼鏡は体の一部ともいえるでしょう。今回は、そんな眼鏡やコンタクトレンズ、補聴器を専門に取り扱う有限会社サカタ（屋号・サカタメガネ）を紹介いたします。

同社は、大正9年（1919）に旧忍町八幡町で創業。平成8年（1996）に店舗拡充のため、現在の場所へ移転しました。代表取締役の幸彦さんは3代目に当たり、平成28年に入社した4代目となる息子の頼彦さんと2人で経営を行っています。眼鏡の製作において、同社が重要視しているのは、度数の測定と眼鏡を顔に合わせるフィッティング。頼彦さんは「正しく測定されていない眼鏡は、本来の性能が発揮できません。掛け心地はもちろんです。目とレンズの中心が合っていることが大切で、1ミリでもずれてしまうと、度数が変わり、目に負担を掛けてしまいます」と話します。

補聴器事業にも力を入れている同社。頼彦さんは、SS級認定眼鏡士の資格の他、市内の補聴器取扱店で唯一の認定補聴器技術者の資格を持ち、確かな知識と技術

で顧客一人一人に合わせた細やかな調整を行っています。補聴器も眼鏡同様に合っていないものを使うと、逆に耳を悪くしてしまう可能性があるため、本店内は騒音の少ない2階に最新のイタリア製測定器を設置し、正確な測定を心掛けています。

「補聴器はリハビリのような道具であることから、お客様には定期的なメンテナンスをお願いしています。少しずつ耳に合わせながら、聞こえの確認をすることが大切です」と話す頼彦さん。また、同社では耳の形や細かい聴力まで使用する人に合わせたオーダーメイド補聴器も作っています。

頼彦さんは「ただ見える・聞こえるだけでなく、その人の10年後の未来のことを考えて、目や耳の負担を減らすものを提供したい。そして、眼鏡をおしゃれとして楽しんでほしい。『掛けなければいけない』から『掛けたい』と思ってもらえるよう、お客様にご提案をしていきたいですね」と熱く語ってくれました。同社の一人一人に寄り添う姿勢が、これからも眼鏡や補聴器を使う多くの方の生活を快適にすることでしょう。

※このコーナーで紹介する会社を募集しています。
特色ある業務を行っている会社の情報を広報広聴課(内線318)までお寄せください。

図書館だより

開館時間 午前9時～午後7時
休館日 4月4日(月)・11日(月)・18日(月)・25日(月)・5月2日(月)・6日(金)・9日(月)
※休館中の圖書の返却はブックポストをご利用ください。

市立図書館 佐間3-24-7(「みらい」内) TEL:556-4227 FAX:555-3770 ホームページ:https://www.lib-gyoda-saitama.jp

新型コロナウイルス感染症の状況により、予告なく図書館サービスやイベントを変更または中止する場合があります。詳細は図書館ホームページをご覧ください。

令和4年度ブックスタート

- ▶日 時 毎月第1・第4水曜日午前10時～正午
- ▶場 所 図書館ミーティングルーム
- ▶内 容 絵本を通して赤ちゃんと保護者が触れ合い、心安らぐひとときを過ごすことで、親子の絆を深めてもらえるよう絵本をプレゼントします。
- ▶対 象 市内在住の2カ月以上1歳未満のお子さんとその保護者
- ▶持 物 対象のお子さんの母子手帳
- ▶そ の 他 当日は、絵本の読み聞かせや育児相談を10分程度行います。

うたってあそんでわくわく 親子の絵本講座 春の巻

- ▶日 時 5月13日(金)・20日(金)午前10時30分～11時45分
- ▶場 所 中央公民館レクリエーション室
- ▶内 容 ・絵本の読み聞かせ、歌遊び、わらべ歌などを親子で楽しみます。
・絵本の遊び方や与え方について学びます。
・子育ての不安や疑問など講師を交えてグループトークを行います。
- ▶講 師 島田ユミ子さん、平井直美さん、小河原裕子さん(埼玉県家庭教育アドバイザー、埼玉県家庭学習アドバイザー)
- ▶対 象 乳幼児と保護者
- ▶定 員 10組(先着順)
- ▶参 加 費 無料
- ▶そ の 他 両日の申し込みの場合、参加日を調整する場合があります。
- ▶申し込み 二次元コードによる電子申請、直接、電話のいずれかの方法で図書館



大人のためのミニ朗読会「若葉」

- ▶日 時 5月1日(日)午後1時30分～2時30分(午後1時開場)
- ▶場 所 「みらい」映像ホール
- ▶内 容 ・「懐かしい人びと」より「みのむし」内海隆一郎/著 PHP 研究所
・「天に遊ぶ」より「刑事部屋」吉村昭/著 新潮社
その他2作品の朗読を実施します。
- ▶定 員 30人(先着順)
- ▶協 力 行田朗読の会
- ▶そ の 他 申し込みは不要です。

こどもの読書週間特別映画会

- ▶日 時 4月29日(金)午後2時
- ▶場 所 児童コーナーおはなしのへや
- ▶内 容 「星の王子様」(30分)
- ▶対 象 幼児・小学生およびその保護者
- ▶入 場 料 無料

定例イベント※図書館で楽しいひとときを※

イベント名	日 時	内 容	対 象	協力団体など	場 所
ボランティアによるおはなし会	4月17日(日) 午後2時	絵本や紙芝居など	幼児・小学生	おしゃべりインコの会	図書館 おはなしのへや
	4月23日(土) 午前11時				
	5月7日(日) 午後2時				
	5月14日(土) 午後2時				
たまごおはなし会	4月20日(水)、5月11日(水) 午前10時30分	絵本、手遊び、パネルシアターなど	0歳～3歳児ぐらい	図書館職員	図書館ミーティングルーム
ぴよぴよおはなし会	5月1日(日) 午後2時	絵本、紙芝居、素話(ストーリーテリング)など	4歳児ぐらい～小学生	図書館職員	図書館 おはなしのへや
こっこおはなし会	4月16日(土) 午後2時	絵本の読み聞かせ、工作、折り紙など	小学生		
英語であそぼう	4月17日(日) 午前11時	英語の歌遊びや絵本の読み聞かせ	幼児・小学生	レガスピ キャセリン マナロさん	
子ども映画会	5月8日(日) 午後2時	ふしぎ駄菓子屋 銭天堂(第4～6話)		図書館職員	

図書館シネマ倶楽部	4月24日(日)午後1時30分(午後1時10分開場)	世界で一番しあわせな食堂(洋画:114分) 監督:ミカ・カウリスマキ 出演:アンナ=マイヤ・トゥオッコ 他	大人を対象としていますが、どなたでも鑑賞できます(定員40人、先着順)	図書館職員	「みらい」映像ホール
-----------	----------------------------	---	-------------------------------------	-------	------------

私の作品

俳句

城西 榊原しずか
一徹は父の哲学麦を踏み

門井町 宮田 淑尚
晩酌といへど一合野蒜摘む

藤原町 齋藤雄次郎
うすらひの消えて手水に雲流る

荒木 藤田 栄之
悩むこと生きる糧とす風二月

富士見町 鈴木スイ子
紫紺嶺の奥に聳える雪の富士

下忍 荒井 王子
春時雨深呼吸する道祖神

持田 二瓶 弘子
食べ残す猫の皿にもある余寒

富士見町 江利川敏夫
日脚伸びりハビリ急かす妻の声

荒木 高澤よね子
雪の夜疎遠の孫に思ひ馳せ

榊田町 春田 枕流
園児等はおでこにお面鬼は外

渡柳 川田 静江
彼岸会や妹の名を呼ぶ夢の中

城西 鈴木 正夫
鬼は外半値の豆の効果さて

佐間 西岡 良男
警策のひびく余寒の座禅堂

忍 伊藤 誠一
残雪の三峰山を染む落暉

榊上 吉澤とし子
啓蟄や気遣いながら耕運機

富士見町 野口 勇作
真向いて春一番の風を噛む

持田 中野 華泉
雪の夜のしづまりかへる太き梁

持田 小倉 繁三
冬五輪早口言葉飛び交いぬ

(三沢 一水 選)

○俳句応募方法 一人3句以内。毎月末日までに、住所、氏名(ふりがな)、電話番号を明記の上、はがき・封書で広報広聴課。なお、一部添削して掲載する場合がありますが、不要であれば「添削不要」と記載してください。